

# 三浦綾子読書会 第22回 オンライン 講演会

## 『三浦綾子と河崎秋子と私』

三浦綾子から河崎秋子へ引き継がれるものは何か？  
樺戸集治監を描く『愚か者の石』にも触れながら河崎文学を語る

私が初めて三浦文学と正面から向き合うようになったのは1999年のこと。綾子さんが亡くなられた年だった。それが機縁で森下先生との出会いがあり、釧路での三浦綾子読書会との関わりも生まれた。その後私はたまたま教え子の妹さんである河崎秋子さんと出会うことになり、秋子さんはその後三浦綾子文学賞を受賞され、直木賞作家になられたことは周知のことである。この不思議な縁に導かれるようにして現在の私がある。



講師：小田島本有

文芸評論家、釧路高専名誉教授  
1957年札幌出身。北海道大学大学院修士課程修了後、釧路高専に34年間勤務。現在は釧路を中心に公開講座、読書会、朗読会などの地域貢献を实践。北海道中小企業家同友会くしろ支部HPで「今月の文学探訪」、北海道新聞で「道内文学 創作・評論」、釧路新聞で「文学散歩」の連載を担当している。

—— 三浦綾子の言葉と心を人生の味わいとし、生きる力としてきた講師・語り手によるオンライン講演会です。 ——

**方法** インターネットの「Zoom」を用いたライブ配信

「Zoom」はパソコンやスマホから見るができます。

**参加費** 1,000円(申込後に、振込先をお知らせします)

※お一人でも、また各地の読書会で一緒にご覧になることもお勧めです！  
ただし、複数で同時に見る場合は、人数分の参加費となります。  
※当日参加できない方のために「見逃し配信」も用意しています。  
お申し込みください。

**申込み** E-mail [nakamaki132@gmail.com](mailto:nakamaki132@gmail.com) (中村真紀委員)

※①参加者名 ②電話番号  
③当日参加か見逃し配信かを記してお申し込みください。  
ZoomのURLと振込先をメールでお知らせします。

※後日、全ての申込みに「見逃し配信」のURLをお送りします。

2026年  
6月13日(土)  
13:30~15:00

スマホからメールを出される方は、右記のバーコードを読み込んで中村委員に申込みすることもできます。



綾子といると良いものが導き出されるのであった。  
『この病をも賜として』(「解説」宮嶋裕子)

主催：三浦綾子読書会

三浦綾子読書会

検索